

(警察本部)

○付は新規

(単位:千円)

事業名	予算額	左の財源内訳				説明
		国庫支出金	地方債	その他	一般財源	
[会計課] 1警察装備費	211,833	3,055	172,000		36,778	警察車両や警察官装備品の更新等に要する経費 1 車両購入費(48台) 179,346千円 2 警察装備資機材整備費 32,487千円 (1) 初動警察活動用防弾衣整備費(113着) 5,035千円 ○(2) 暑熱対策用空調インナーベスト整備費(936着) 27,452千円
2警察署庁舎整備費 (大田原警察署)	132,436		99,000	32,000	1,436	大田原警察署庁舎の移転整備に要する経費 1 設計委託等 105,592千円 ・継続費 令和7(2025)～8(2026)年度 ・継続費総額 211,184千円 2 造成工事 20,900千円 ・継続費 令和8(2026)～9(2027)年度 ・継続費総額 209,000千円 3 その他 5,944千円 〔事業概要〕 ・整備場所 大田原市若草1丁目 ・規模 RC造4F 3,098㎡ ・総事業費 約45億円 ・供用開始 令和12(2030)年度(予定)
3交番・駐在所整備費	150,396		112,000	37,000	1,396	交番・駐在所の整備等に要する経費 ・交番建替 2箇所 ・交番改修 2箇所 ・駐在所改修 2箇所

事業名	予算額	左の財源内訳				説明
		国庫支出金	地方債	その他	一般財源	
4交通安全施設整備費	1,927,851	326,735	1,249,000	291,000	61,116	交通安全施設の整備に要する経費 1 特定事業 653,470千円 ・信号機更新、管制システム改修等 2 県単事業 1,274,381千円 ・信号機新設、信号機更新、道路標識・標示更新等
5捜査活動強化費	57,532	17,034	7,500		32,998	捜査活動を強化するための資機材の整備等に要する経費 ①刑事手続関連業務システム整備 29,330千円 2 客観証拠収集資機材整備（画像収集装置等40台） 8,196千円 3 捜査用カメラ整備（22台） 8,328千円 4 自動車盗事件等用小型よう撃捜査支援装置整備（7式） 4,104千円 5 CDRアナリスト育成費 160千円 6 取調べ録音・録画装置更新整備（8式） 7,414千円
6ストーカー・DV対策費	1,561	777			784	ストーカー・DV被害防止に要する経費 1 携帯型GPS機能付緊急通報装置貸与事業費（50セット） 595千円 2 一時避難場所確保経費 602千円 3 ストーカー加害者対策費 157千円 4 ストーカー対策用車載カメラ貸与事業費（2セット） 207千円
7特殊詐欺対策費	64,548	21,430			43,118	特殊詐欺被害抑止対策に要する経費 ①ターゲティング広告費 6,000千円 2 特殊詐欺被害防止コールセンター事業費（14人） 58,050千円 3 特殊詐欺被害防止対策広報費等 498千円
8自主防犯活動支援費	5,830				5,830	自主防犯活動を支援するための地域安全情報等の配信に要する経費 ・防犯アプリを活用した情報の配信

事業名	予算額	左の財源内訳				説明
		国庫支出金	地方債	その他	一般財源	
⑨ A I 活用街頭犯罪抑止対策事業費	74,420		66,000		8,420	A I を活用した犯罪抑止対策の推進に要する経費 ・ J R 宇都宮駅周辺地区における A I 機能搭載街頭防犯カメラの設置
10サイバー犯罪対策費	63,556	3,230			60,326	サイバー空間における脅威への対処能力向上に要する経費 1 サイバー事案対処能力強化研修費 3,719千円 2 スマートフォンデータ抽出用資機材運用費 40,042千円 3 現場解析用資機材整備等 19,795千円
11高齢者交通安全総合対策事業費	7,400			7,400		高齢者への総合的な交通安全対策に要する経費 1 高齢者交通安全等アドバイザー事業費 4,983千円 2 高齢者自転車免許証交付事業費等 2,417千円